

2022年度 三重大学 (前期)

医学部

試験時間 : 120 分

全問必答

1 以下の問いに答えよ。

(1) 正の数からなる数列 $\{a_n\}$ を

$$a_1 = 1, a_{n+1} = 3a_n^5 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定める。この数列の一般項を求めよ。

(2) a, b を正の実数とする。 $a \leq \left(\frac{1}{2}\right)^{3-\log_{\frac{1}{2}} x + \log_2 b}$ が成り立つ x の範囲を求めよ。

(3) $\cos(x+y) - \cos x + \cos(x-y) = 0$ ($0 < x < \pi, 0 < y < \frac{\pi}{2}$) を満たす (x, y) 全体を xy 平面上に図示せよ。

(4) α を正の実数, β を複素数とする。複素数平面上の 3 点 $0, \alpha, \beta$ を頂点とする三角形の面積が 1 で, α と β が $5\alpha^2 - 4\alpha\beta + \beta^2 = 0$ を満たすとき, α と β の値を求めよ。

(5) 袋 A には赤球 3 個と白球 2 個, 袋 B には赤球 5 個と白球 3 個が入っている。袋 A から球を 1 個取り出して, 色を確認せずに袋 B に入れ, 中身をよくかき混ぜた後, 袋 B から球を 1 個取り出す。袋 B から取り出した球が白球であるとき, 袋 A から取り出した球も白球であった確率を求めよ。

2 実数 s に対して平面ベクトル $\vec{a}_1, \vec{b}_1, \vec{a}_2, \vec{b}_2$ を, 成分を用いて

$$\vec{a}_1 = (x_1, y_1) + s(2, 1), \quad \vec{b}_1 = (-3, -1) + s(-2, -1),$$

$$\vec{a}_2 = (x_2, y_2) + s(0, 1), \quad \vec{b}_2 = (1, -3) + s(1, -2)$$

と定める。ただし x_1, y_1, x_2, y_2 は s によらない定数で, 内積について

$$\vec{a}_1 \cdot \vec{b}_2 = 10 + 7s, \quad \vec{a}_2 \cdot \vec{b}_1 = -12 - 7s - s^2$$

がすべての s に対して成り立っているとする。実数 t に対して

$$\vec{c}_1 = \vec{a}_1 + t\vec{b}_1, \quad \vec{c}_2 = \vec{a}_2 + t\vec{b}_2$$

とおくとき, 以下の問いに答えよ。

(1) x_1, y_1, x_2, y_2 を求めよ。

(2) $\vec{a}_1 \cdot \vec{a}_2$ を s を用いて表せ。また $\vec{b}_1 \cdot \vec{b}_2$ を求めよ。さらに \vec{c}_1 と \vec{c}_2 が垂直になるとき, t を s で表せ。

(3) s を正の実数とする。 \vec{c}_1 と \vec{c}_2 のすべての成分が整数であり, \vec{c}_1 と \vec{c}_2 が垂直になるとき, s の値をすべて求めよ。

3 以下の問いに答えよ。

(1) 2 以上の自然数 n に対し $\int_0^1 x^{n-1} e^{-\frac{n-1}{n}x^n - \frac{1}{n}} dx$ を求めよ。

(2) $x > 0$ とする。 $\log x \leq \frac{x^2}{2} - \frac{1}{2}$ を示せ。さらにこの不等式を用いて

$$(n-3)\log x - \frac{n-1}{n}x^n + x^2 - \frac{1}{n} \leq 0 \quad (n=3, 4, 5, \dots)$$

を示せ。

(3) $x > 0$ のとき $x^{n-1} e^{-\frac{n-1}{n}x^n - \frac{1}{n}} \leq x^2 e^{-x^2}$ ($n=3, 4, 5, \dots$) を示せ。さらにこの不等式を用いて $e^{-\frac{1}{3}} \leq \int_0^1 e^{-x^2} dx$ を示せ。

2022年度 三重大学 (前期)

医学部

(略解)

 証明, 図示などは省略**1**

(1) $a_n = 3^{\frac{1}{4}(5^n - 1)}$

(2) $0 < x \leq \frac{1}{8ab}$

(3) 図示は省略

(4) $\alpha = \sqrt{2}, \beta = 2\sqrt{2} \pm \sqrt{2}i$

(5) $\frac{44}{125}$

2

(1) $x_1 = 4, y_1 = -2, x_2 = 6, y_2 = -6$

(2) $\vec{a}_1 \cdot \vec{a}_2 = s^2 + 4s + 36, \vec{b}_1 \cdot \vec{b}_2 = 0$

(3) $t = \frac{s^2 + 4s + 36}{s^2 + 2}$

(4) $s = 2, 5, 8$

3

(1) $\frac{1}{n-1} \left(e^{-\frac{1}{n}} - e^{-1} \right)$

(2) 証明は省略

(3) 証明は省略